

「福知山市スポーツ推進計画（中間評価・見直し）」策定に係るパブリック・コメントの結果について

1 募集期間 : 令和5年12月22日（金）から令和6年1月19日（金）

2 件数 : 5人（10件）

3 提出方法 : 電子申請4人（8件）、電子メール1人（2件）

番号	意見の概要	福知山市の見解
1	<p>野球場の方針について移転の文字が消えたのは何故か？ 現野球場はウォーミングアップスペースが不足しており、ウォーミングアップスペース以外の場所でアップやキャッチボール、素振りを行っているため危険。 駐車場も必要となると今の場所では厳しいと考える。</p>	<p>今回の中間評価及び見直しは、令和10年までの計画期間を対象として実施したものです。 利用者の利便性が向上するよう庭球場の跡地を駐車場として整備したほか、アップスペースとして利用いただいております。 本計画期間内においては既存施設の機能の維持・保全に努めつつ、駐車スペースの確保や施設の機能強化について引き続き検討することとしたものです。</p>
2	<p>高齢者はそれぞれライフステージを確立している必要度は低い。ただ、運動をしない人ややり方がわからない人は地区公民館やコミセンで体操教室や歩こう会をやればよい。 大切なのは運動量が少ない幼児からの子どもたちで、この年代に対して外遊びや室内遊びの機会提供の手厚い施策が必要ではないか。 中年層への対策は、個人で出来る運動を勧めるため、自宅やその周辺でのウォーキングやランニング、体操やプチ筋トレを様々な方法で</p>	<p>P26の第3章の基本目標1の(1)に記載していますとおり、年代によって週に1回以上運動している人の割合は大きな差があり、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進する必要があります。 いただいた意見を参考に、今後策定するアクションプランにおいて、各年齢層に合わせて、また、障害の有無に関わらず多様な人々のスポーツ活動の参加促進に繋がる施策を推進します。</p>

	<p>伝えたり、KENPOS のポイント増加などの得する対策を幅広く長く行うと良いのでは。</p>	
<p>3-①</p>	<p>全国大会出場選手、団体を2028年に180件(2022年に59件)とあるが、競技力向上のための施策、計画見直しが不十分に感じる。目標値を達成するための具体的方策を明記または、各競技団体の施設整備や指導者の育成が必要だと感じる。</p> <p>今までの予算をトップアスリートと触れ合える機会の提供に充てたが、それはどちらかといえば普及に近く、競技力向上のためには、全国大会の旅費の支援などの金銭的補助(上記の施設整備や指導者育成にも予算は必須)や幼、小、中、高、大、社会人の連携が必要だと思うが、その辺りはどこかに明記されているのか。</p> <p>さらに競技力の向上を図るには、各競技団体や各選手の取り組み、チャレンジへの応援の輪を拓くことも重要で、アナログではあるが懸垂幕の積極的な掲示や、紙や SNS など問わず積極的に本市がその挑戦を応援しているという姿勢を見える形でしていくことも重要に感じるが、計画に明記は。</p>	<p>市民アンケートにおいて、大規模大会やプロスポーツの誘致や選手の全国大会出場がまちの活性化に必要な施策として求められており、競技力向上への期待があらわれています。</p> <p>P30 では指導者の育成等競技スポーツの今後の展開に必要な事項を記載しており、具体的な施策は今後策定するアクションプランにおいて検討、実施します。</p> <p>また、P35 の第4章の計画の推進体制において、対象に応じた媒体を活用した情報発信を行うこととしており、各競技団体の取り組みやイベントの情報を積極的に発信していくこととします。</p>
<p>3-②</p>	<p>アーバンスポーツの普及が増えたことはいいことだが施設整備などにも言及すべきでは。もちろん民間の投資なども考えた上で検討を。夜久野ではバスケットボールが盛ん(あまり選択肢がないという課題もあるが)で3on3バスケの聖地を道の駅や支所に作る(屋外の可能性も)など旧3町と強化スポーツ、そして特化した施設整備なども視野に入れるべきだと考えるが。</p> <p>施設整備の面も、陸上競技場は前進したものの、野球場は移転という文言が削除されたり、長田野体育館と市民体育館の統合に向けて検</p>	<p>スポーツ施設に関しては、施設の機能や対象から「主要スポーツ拠点」と「地域交流拠点」に分け、それぞれの施設が有する交流や防災等の機能、地域特性も勘案のうえ公共施設マネジメントと整合を図りつつ長寿命化や機能充実、統廃合等の整備をすすめることとしています。</p> <p>スポーツ施策の整備には多額の財源も必要であることから、各スポーツ施設の維持・保全を行いつつ本市全体のスポーツ施設のあり方について本計画に基づき検討を進めることとします。</p>

	<p>討とあるが、もちろん検討は大事だが、これではスポーツ施設全般で見れば規模縮小を意味しているように感じるが、本市の考えは。</p> <p>また、市営のサッカー場の芝生化や河川敷グラウンドの代替え地の明記は。三段池公園多目的グラウンドの芝生化なども視野に入れ、大はらっぱ広場と一体となったスポーツ施設整備についても検討すべきでは。観客が見られるような場所が福知山には少ないと感じており、特にサッカーや野球など人気のスポーツ（競技人口が多い）にそういった施設は必要。</p>	
3-③	<p>部活動の地域移行は積極的に進めるべきだと考え、明記された上で実行に速やかに動いていただきたい。</p>	<p>P27 の第 3 章の基本目標 1 の(4)に記載のとおり、実施中の実証事業の成果と課題を踏まえながら部活動の地域移行を推進します。</p>
3-④	<p>アクティブシティはすぐ予算化したが、その理由はあるのか。一つの財団に傾いている気がするが見解は。それなら子どもたちへもっと注力すべきでは。高校スポーツへの支援などは世間からの注目度は高い割に本市として支援や応援の形が見えてこないが計画に明記すべきでは。</p>	<p>誰もが心身ともに健やかで豊かな生活を送ることができるアクティブシティの実現に向けた取り組みは「まちづくり構想 福知山」に掲げた施策として市をあげて取り組んでいるものです。</p> <p>P26 の第 3 章の基本目標 1 の(1)にライフステージに応じたスポーツ活動の推進を掲げており、具体的な施策は今後策定するアクションプランにおいて検討、実施することとしています。</p>
3-⑤	<p>本市ではスポーツ支援に予算がかけられないという判断となった場合でも基金設立や企業協賛を募るなど旗振り役はできるはず。</p> <p>スポーツ基金の創設などの計画は。</p> <p>またそういった施設整備のための個人、企業版問わずふるさと納税や寄付のあり方を考えていくべきでは、要はスポーツの資金の調達方法の検討が必要で明記すべきだと考えるが、見解は。</p>	<p>P35 の第 4 章の 1 に記載のとおり、計画の推進にあたっては、ネーミングライツ（施設の命名権）制度やふるさと納税制度を既に活用しているほか、民間資金やノウハウの活用を含めたあらゆる財源を確保のうえ進めます。</p>

4	<p>それぞれの施設が中途半端な規模。三段池にテニスコートと同様の全国、府大会を誘致できる各種目の施設を作る。サッカー、ラグビーもできるスタンド付き公式陸上競技場。プロ試合も誘致。野球場も現場所ではスタンド拡張など可能性低いので三段池に移設。北海道北広島市のエスコンフィールドとは言わないが、北京都へのプロチームの誘致も検討。</p> <p>それぞれの施設に行きづらい。三段池に施設を集中させ、主に週末利用の学生などが、バスなど公共交通機関で行きやすいダイヤなども考える。</p>	<p>P31 の第 3 章の基本目標 3 に記載していますとおり三段池公園は京都府北部でも有数の施設であり、本市の主要スポーツ拠点として位置づけています。</p> <p>大規模な大会を誘致できる施設として引き続き、維持・保全に努めるとともに競技会運営に必要な設備・機能について整備を推進します。</p> <p>また、本市のスポーツ施設全体のあり方について本計画及び福知山公共施設マネジメント計画との整合を図りつつ機能集約等について検討します。</p>
5-①	<p>新聞に、弓道場が野球場近くで移転整備のように掲載されていたが、どうしてそこ以外の場所に作らないのか知りたいです。三段池公園辺りに移転できないのでしょうか？</p> <p>野球場はとにかく駐車場が少なく、それによって高校野球京都予選の試合が、綾部や峰山ばかりになり、福知山市でなかなか開催されにくくなっています。弓道場の分は駐車場にして、野球場での大きな大会を開催しやすくなるよう配慮してほしいです。</p>	<p>弓道場は昭和 45 年の建築で老朽化が著しいため、関係団体とも協議のうえ整備を進めています。</p> <p>野球場は、少しでも利用者の利便性が向上するよう庭球場の跡地を大型バスも駐車できる駐車場として整備しました。</p> <p>引き続き、既存施設の機能の維持・保全に努めつつ、駐車スペースや施設の機能強化について検討します。</p>
5-②	<p>和久市の体育館に、レギュラーサイズトランポリン 2 台、子供用トランポリン 2 台程、倉庫に眠ったままです。個人的に何とかしたいと、チャレンジデーをきっかけに、少しずつ普及させようとしていた矢先、チャレンジデーが終了になりました。手軽に効率的に運動量がとれるトランポリン、高価な器具がもったいないです。</p>	<p>5 月最終水曜日に実施していましたチャレンジデーの全国一斉開催は令和 5 年度をもって終了しましたが、健康で活力あるまちづくりのため、関係団体等と連携し、スポーツを「はじめる」「つづける」取り組みは、引き続き実施していきます。</p> <p>市民体育館のトランポリンは、有効活用について検討します。</p>